

四絡地区平和祈念式・講演会のご案内

演題

ノーベル平和賞を受賞して

昨年12月、ノルウェーの首都オスロで行われたノーベル平和賞の授賞式に日本被団協＝日本原水爆被害者団体協議会の代表団の1人として出席した松江市の被爆2世の本間恵美子さん。戦後80年の今、被爆体験を聞き取って、次の若い世代に伝えていくことで、核兵器のない世界につながることを訴え続け活躍されています。



と き： **8月27日**（水） **14:00～15:30**

ところ：四絡コミュニティセンター 大ホール

参加費：無 料 ただし、準備の都合上、事前申込みをお願いします。

申込み：四絡コミセンまでお電話で申込みください。

定 員： **80名**

締切り： **8月22日(金)**

講師： **本間 恵美子さん**（日本原水爆被害者団体協議会代表理事）

略歴：1950（昭和25）年生まれ。松江市出身。県立松江北高校から慶応義塾大学文学部哲学科美学美術史学専攻を経て、1972年に県立八雲立つ風土記の丘（松江市大庭町）に勤務。島根県の女性学芸員の草分けとして、古代の島根や神話をテーマにした各種展覧会を企画。2005年から八雲立つ風土記の丘所長を務める。現在は、島根県原爆被爆者協議会会長を務め、2024年6月、被爆2世として初めて日本被団協（＝日本原水爆被害者団体協議会）の代表理事に就任。